

な

6月号
vol. 184

特集

ジョブなり

第3回 野菜を売るしこと

【新緑】
高田 遼太
(ピッキング・アイアールと工房みすのみば)

第3回 野菜を売るしごと

「人生で大事な物ランキング」があれば、「健康」はベスト3に必ず入るだろう。その大切な健康を保つのに必要なのは、しっかりと栄養を摂ること。とくに、体の調子を整える栄養素であるビタミンやミネラルを豊富に含む野菜をたくさん摂ることが、健康な生活を維持する上で必須となる。

みなさん、野菜を買うのはスーパーマーケットが多いだろうか。たしかに、スーパーには他の商品もたくさん並んでいるので便利だ。一方、まちの八百屋さんは野菜専門だけに、産地や味などに強いこだわりを持っている店が多い。顔と顔を付き合わせた接客という地域密着型の業態も魅力的だ。

父から半世紀

今回は八百屋さんのお仕事、西成区梅南にある富本商店に伺った。富本商店は50年以上前に現在の店主である富本勝広さんのお父さんが開業された。しかし、富本さんが20歳のときにお父さんが病気を患い、仕事を続けられなくなったため、店を継ぐことにした。いきなり後を継ぐのは大変ではないかと思っただが、学生のおかげで野球部の練習の合間をぬってよく手伝いをしていたので問題はなかったらしい。

当時の野菜の流通は今のようには保存技術が発達していなかったたので、値段の上がり下がりがとても激しかった。1000

八百屋さんの一日

富本さんの朝は早い。どこかで聞いたようなフレーズだが、朝というよりも夜23時30分には起床し、仕事の準備に取り掛かる。まずは市場に行つてその日に仕入れる野菜を厳選する。富本さんに野菜はどのようを選ぶのかを尋ねたら、「見て触ったら良い野菜かどうか



ジョブ
なり

「これが私の仕事也」。
17,000 以上もある日本の仕事のなかから、西成で働く人々の仕事の流儀を学んでみよう。誇りを持って仕事をするってどんなだろう？
そんな仕事を学べる時間はけっこう少ないのかも。



かるよ」と、とても簡潔な答えが返ってきた。やはり、木津市場で丁稚奉公をしていたお父さん仕込みの目利きと富本さんの自身の長年の経験の賜物なのだろう。ちなみに私は野菜を買うときに何も考えずに買っているため、見て触っても白菜とレタスを間違えて買ったことがある。

市場から戻ると、得意先のお店（主に飲食店）に食材を配達する。富本商店の野菜の質を信頼し、長年取引を続けているお店がたくさんある。新型コロナウイルスの影響により、まん延防止期間中や緊急事態宣言期間中は多くの飲食店が休業の措置を取っていたため、配達の数件が激減した。富本さんは

「あの期間中は本当に大変だった。飲食店のような補償もほとんどなかったし、少しずつ日常に戻ってきてよかった」とコロナ禍の数年を振り返る。配達を終えお店に戻ると、休む間もなく開店の準備に取り掛かる。プロの目で仕入れてきた野菜や果物を店頭に並べ、お客さん

を待つ。「そんなに早くから野菜を買いに来る人がいるのかな？」と疑問を感じたが、実際にはたくさんさんの人が早朝から野菜を買いに来るそう。早朝の散歩を日課にしている方、中にはたくさん買いすぎて持ちきれなくなってしまう高齢の方もいる。そんなときは「一緒に家まで持っていこう」と声をかける。毎回できるわけではないが、可能な限りこういった対応をしている。他の大型店舗などではなかなか真似のできない温かいサービスだ。

元氣のみなもと

ある朝、8時30分頃に富本商店の様子を見させていただいた。お話のとおり、お客さんがひっきりなしにやってくる。この時間ですでに売り切れた野菜もあるほどで、「大根まだある？」「今日、たまねぎど



ないー？」「ええのんあるで！ちよつと待つてやー」とお客さんと富本さんの元氣な掛け合いをみていると、こちらも元氣になってくる。

若いお客さんが多くいたことも印象的だった。若い人が野菜を買うのはスーパーなどの大型店舗だと勝手に思っていたが、良い野菜を売っているお店には老若男女問わず、お客

さんが訪れるようだ。

ちなみに、毎日ハードな仕事をこなす富本さんの元氣の秘訣はトマトジュースらしい。「トマトをミキサーにかけて、ちよつとオリーフオイル入れるねん。一日一杯飲むだけで体の調子めっちゃ良くなるで。」普段自炊が面倒くさくて、野菜を食べない私も試してみようかと思った（まず、ミキサーを買わなくては）。

根っこに信用がある

最後に富本さんに、この仕事をする上で大切なことは何かを聞いてみた。「やっぱり信用が一番大事やね。野菜の産地とか質はもちろんやけど、その根っこに信用がある。僕は父から店だけじゃなくて、信用も受け継いでいる。そんなこと考えながら毎日仕事してるかな。」たくさんのお客さんから信用



を得ているからこそ、多くのお客さんが富本商店を訪れるのだろう。次の休みは少し早起きして、富本商店で野菜を買ってみようか。

文責：山村裕太

富本商店

住所：大阪市西成区梅南1の4の6
営業時間：午前6：30～（売り切れ次第終了）
定休日：日曜日・祝日



西成の地域課題や社会問題の解決に挑戦してきた株式会社ナイスは、来年で創業 25 周年を迎える。この世代交代の転換期に当社は何をめざすべきだろう。現場で各事業を牽引するリーダーたちに問いかけてみる。

環境福祉事業部 / ビッグ・アイ

VOL.07

金崎 千鶴さん



国際障害者交流センター（通称：ビッグ・アイ）は、障がい者の「完全参加と平等」の実現に向けたシンボルとして、2001 年に国が建設した完全バリアフリーの複合施設。フロント主任の金崎千鶴さんに仕事への思いをたずねた。

Q ナイスとの出会い・事業発足の経緯は？
A (株)ナイスは 2011 年から「ビッグ・アイ共働機構」の一員としてセンターの運営に加わり、この時に私はレストランのスタッフとして採用されました。
 2017 年に、ナイスがフロントをはじめ館の運営業務全般を担うことになり、私も前職のホテル勤務の経験を活かす形で、フロントの主任を担当しました。



Q ビッグ・アイの主な事業は？
A 客室 35 室のホテルとレストランの運営、そして併設の多目的ホール（1500 人収容可能）と研修室（最大 6 室）の貸室が主な業務内容です。宿泊のお客さまはもちろん、様々な団体さまにセミナーやイベントなどにご利用いただいています。また障がい者の芸術文化活動をマネジメントする事業部門は、「障がい者が主役」という当施設の理念に基づいた主催事業も行っています。

大阪府が開催している「共に生きる障がい者展」では、障がいをお持ちの方が制作した作品の販売、音楽や講演会、障がい者スポーツを広めるための体験などの催しがあります。

また、当施設がある堺市南区泉ヶ丘地区の事業者により構成された「泉ヶ丘ライブタウン会議」に参画し、地域の活性化にも取り組んでいます。

Q 金崎さんの仕事内容は？

A フロントでの業務全般です。スタッフの調整にはじまり、館の利用状況に合わせて

取材を終えて

施設名に「国際」なんて言葉が付く、建物も立派なので、少し縁遠い場所なのかと思ってしまうが、接客はとても温かく親近感がある。いくつかのイベントに参加して感じたのは、表現に良し悪しはなく、どれだけ届けたいか。そこに障がい者・健常者の垣根はない。きつとサービスも同じ。ぜひ一流のサービスを体験して欲しい。

文責…安田拓也・福井龍磨



国際障害者交流センター（ビッグ・アイ）

●住所：〒590-0115 大阪府堺市南区茶山台1-8-1
 ●TEL：072-290-0900
 ●営業時間：毎日9時～21時 ●定休日：不定休
 ●URL：https://www.big-i.jp

柔軟に対応します。障がいのある方のご利用は当然多いですし、いろいろな方の多様なご希望に対応することが求められます。大きな催しや全館利用の際は、事前打ち合わせから気をつかいますね。

また当施設では、支援学校の学生さんや障がいをお持ちの方の「働いてみたい」を応援するという趣旨で職場体験をしてもらっています。ベッドメイクやフロントでの電話対応、レストランでの配膳など、ビッグ・アイならではの経験をさせていただけるよう、ご本人の希望を聞きながら打ち合わせを重ねて実施しています。

自分がフロントを担当してすぐの頃を思い返すと、さすがに「やっていけないかな…」と不安でした。でも「やらないとしょうがない！」と、スタッフみんなで力をあわせて、なんとか乗り越えてきた感じです。

Q 大切にしていること、スタッフで共有していることは？

A 当然のことですが、全てのお客様に満足していただけるよう心掛けています。支援学校の修学旅行生など、障がいをお持ちの方の利用も多いので、杓子定規な対応にならず、寄り添う姿勢が大切だと感じています。お客様の立場に気づけたことを喜べるスタッフが多いことは、大きな財産ですね。

Q ビッグ・アイのセールスポイントは？
A ここまでバリアフリーが徹底された施設は他にないと思います。客室を含め設備面で、様々なユニバーサルデザインが採用されています。そのためか、年間の宿泊日数がとても多いお客様もいらっしゃいます。心のよりどころ、ホッとできる場所と感じていただけているのかもしれない。近隣の方にも気軽にご利用いただける施設にしていきたいですね。

Q 会社やスタッフへの思いを聞かせてください。
A 「自分なんか」と申し訳なくなることもあります。ありますが、仕事を任せていただけていることにとても感謝しています。あとは、少しナイス本社と仕事場が離れているので、寂しい部分がありますね。コロナが落ち着いて、忘年会が再開されるのが待ち遠しいです。



【谷口円】写真のフィルムが年々高騰。いつも使っていたフィルムは、今や10枚撮り5本パックで13,290円に。1枚撮るのに265円。現像代やプリント代はもちろん別料金です。なかなか厳しい。



【田岡秀明】満員電車が復活した。みんなマスクということが、コロナ前とは異なる風景。夏にはマスクなしの日常も復活してほしい。



【沖田一志】同じパスワードを使い回してませんか？流出すると全く関係の無い別のサービスで不正利用される可能性があります。サービス毎に異なるパスワードに設定することをお勧めします。



おかの ため息

- おかん はあ…。雨の日がつづく、憂鬱になるわあ。
- ◆ 息子 ホンマやなあ。早く梅雨明けせんかなあ。
- そのせいか、去年に亡くなった人の声が妙に頭に残ってんねんなあ。
- ◆ なんや、怖いなあ。
- いや、そんな怖いことやない。その人、去年の5月に部屋で亡くなって。仕事で関係があったから、救急隊員に呼ばれて現場に行ってる。
- ◆ ふむ。
- 部屋には入らず廊下で話したんやけど、車いすに座って亡くなったのが見えた。
- ◆ 死因は？
- 薬物(覚せい剤)中毒って、あとで聞いた。昔、薬やってたというのは聞いて知ったけど、もう今は絶対にやってないと思ってたから…
- ◆ ショックやった？
- そらなあ…。ホンマ、しばらく町田口スやった。なんか「田中さん、町田ですう。お疲れ様ですう〜」って声が聞こえてくんねん。
- ◆ 町田さんって言うの？ どんな人やったん？
- 療育手帳と障がい者手帳を持ってはって、そのせいか、言ってることがわからん時がよくあって。
- ◆ 支離滅裂ってこと？
- 介護保険のことでも作り話みたいなことも言うたり、まんざら嘘じゃないことも言うたりって感じ。
- ◆ なかなか大変そうやね。

- それで、しつこいくらいよく電話がかかってくる。朝、出勤前でもかかってくるから、「9時過ぎたら会社行ってるから、もう1回するわ」って一旦、切ったり(笑)
- ◆ ふうん。
- けど、なんか、放つとかれへん。
- ◆ どういうこと？
- やっぱり心配なんやな。難しいことを言い出したら、「誰かの入れ知恵かな、なんか騙されてるんちゃうかな？」って。
- ◆ よく憶えてることは？
- そう言えば、町田さんは名前を呼んでくれたなあ。これ、すごい重要なことやねんね、私ら介護関係の仕事にとったら。利用者さんはなかなか名前前で呼んでくなくて、普通は「ねえちゃん」とか社名とかで呼ばれるねん。
- ◆ そうか。
- だから、私らの仕事で名前を呼ばれるのはけっこう嬉しい、「あ、覚えてくれてる」って。町田さんは友達みたいに「お疲れ様ですう〜」って電話かけてくるねん。
- ◆ それは大事なことやね。
- うん。名前で呼ばれると、やっぱりその声が頭に残る。亡くなってから一年経ってるけど、町田さんの声って頭に残ってるもんね。
- ◆ 他にもなんか憶えてる？
- なんせ、家が汚かった。書類とかもいっぱいバラバラで散らかり放題。一回、全部キレイに整理して片付けたことある。でも、亡くなってから家に行ったら、元どおりやった。
- ◆ 家の掃除なんてもう、福祉用具の仕事やないね。
- うん。でも、なんかやっぱり、遺品整理じゃないけど、入りたかってん。そのときのケアマネにも「ここまでは福祉用具の人っておらん」って言われた。
- ◆ ははは。毎度、言われてない？
- やりすぎるとこがあんねんな。でも、その人にも「そこまでやるケアマネもいてないよ」って言い返した、お互いに(笑)知らんけど…。



大きな大きな鯉のぼり♪ 世界にひとつの鯉のぼり♪ 5月にはいろいろな鯉のぼりを作りました。折り紙でつくったもの、思いを込めてお絵かきしたもの、園児たちの手形を押した大きな鯉のぼり♪ みんな、すくすくおおきな〜れ☆

GooKids
International School



6月 2日

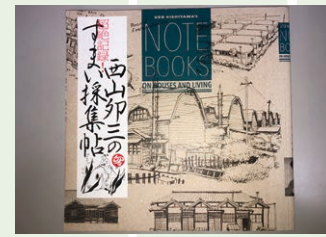
シェアハウスその1

ハナレバナレになった人とまち。
くらしの窓から紡ぐヒントを探してみる。

先の4月で2周年になる今の我が家。色んな出来事が現在進行形。来る者拒まず去る者は程々に追ってきた。お節介かもしれないが、折角なら人生の1ページに刻まれていて欲しい。

建築家の西山卯三によれば、一大商工業都市として発展した明治期の大阪に、労働者の住まいとして続々と長屋が建てられた。戦前までの都市住宅の多くは貸家で、大阪は特にその割合が高かったという。土地の有効活用を意図して2階建の長屋は間貸しされるのが一般的だが、ブライバシーの観点から2階に簡易な炊事場を設置して、上下別々に貸せる重層型長屋も登場した。共同住宅の前身だ。

そして現在、時代の要請により、シェアハウスが一つの選択肢になっていく。寂しさをまぎらわせたい、趣味や創作など同じ目標を共有したいなど理由はさまざま。なかには、ある事情でやむを得ずやってくることもある。問題は山積みだが、それぞれの理由・事情を持った同居人同士の出会いをきっかけに、明日への希望が見出せたらいいなあ。



漫画家志願だった西山氏の「すまいる採集帖」



〔安田拓也〕淡路島や和歌山御坊にサイクリング計画中。以前の淡路島旅では紙の地図を持っていた。宿泊場所の入口が山上とはつゆ知らず、安心してしまったそこから月明かりのヒルクライム。



〔福井龍磨〕千葉県の成田にある、空と大地の歴史館を訪れた。三里塚闘争の展示を見て知った、農民たちが持つ、土地への深い愛情。成田空港が開業して40年以上経つが、反対運動は今も続いている。



〔西原夏美〕最近、昔していたゲームを暇な時にしています。小学生の時にしていたゲームなのですが、当時はなぜここで苦戦していたのだらうと思うことも。当時を思い出しながらするので楽しいです。



〔西田吉志〕2022年3月に全国水平社が結成100年を迎えた。8月には大阪府水平社も100年を迎え、そして、僕たちの地域でも部落解放同盟西成支部が翌年2月で70年を迎える。

葉っぱの吐き

私は草木が大好きです。とくに観葉植物には心癒されます。私と葉っぱとの喋りを聞いてください。



「小菊の葉っぱ」の巻

にらめっこをしませんか？
こわい顔を見せてください。
じゃんけんをしませんか？
わらった顔を見せてください。
しりとりをしませんか？
ほこらしげな顔を見せてください。
なぞなぞをしませんか？
こまった顔を見せてください。
蕾のあなたを見ていると声をかけてしまう私。
花咲く顔を見たいから。
色咲く姿を見たいから。
すこし蕾がふくらんだ。
私はうれしくて葉を振った。

赤井まゆみ

小菊のこと

菊の園芸品種群で多年草。多くの花形があり、花色も豊富。花言葉は「純情」「真実」「元氣」



い湯がげん



水平社二〇〇年の時空を超えて③

皮革労組そして西成支部

前号で触れた、西浜に六つの水平社があった頃、実は、西浜の皮革関連工場に労組ができて、水平社と一緒に活動しました。これまでほとんど史実化されていませんので、今回と次回で紹介します。

水平社役員で青年同盟委員長の松田喜一は、1926年から28年まで大阪一般労組の常任委員も務めました。この頃、地元では幾つもの争議が起こっています——現在も操業している共和ゴム、現在はニトリ

になっている場所にあった帝国鋼管、南開の伊東磁器、鶴見橋の大平工業、今宮の大阪製靴、皮革産業では松本製靴、岩崎皮革など。

庄巻は栄町の爪屋の争議でした。福井由数さんの証言によると、労組は賃金前借り制改善、水平社は会社の排煙の是正を求めて共闘しました。大阪一般労組は皮革工を集めて「西

浜支部」を作りました。生野区でも「鶴橋支部」が作られました。当時、鶴橋近辺は朝鮮人が集住し、多くはブラシ工場に日々作業場を借りる請負労働者だったのです。この大阪一般労組は、松田喜一の逮捕と同じ理由（次々回で書きます）で1928年3月に解散させられてしまいました。

大阪一般労組西浜支部の後を継いだのが、皮革労友会（1929年結成）と大阪皮革労組（1933年結成）でした。大阪皮革労組は1933年1月16日浪速区栄町6丁目の浪速市民会館で結成大会を開催しました。会場正面の釣りピラには「物価は上った給料を上げる！ 戦争予算を止めて、失業手当を出せ！ 首切り・賃下げ給料反対！ 解雇、退職手当を即時制定しろ！ 民族的封建的差別撤廃！ 閑散期の生活を保障し

ろ」。しかし帝国主義戦争反対の決議は、集会に立会っていた官憲によって不許可とされました。

皮革労組は翌年に、出城の朝鮮人組合である阪南労働自助会と合併し、1000人近い日朝皮革労働者の組合になりました。戦時下にあつて、民族差別と部落差別に反対して組織統一までやったのですから立派です。組合長は水平社大阪府連の北井正一。松本製靴、小林製靴、中塩製靴、戎製靴、大崎皮革、澤井製靴などで争議がありました。北中皮革（姫路市）の争議を支援するため、西浜にある社長宅へのデモを決行したこともありました。

実は、この皮革労組の影響を思わせるのが、1935年5月31日、今宮尋常小学校（旧西成解放会館の場所）で結成された全国水平社西成支部、我が祖先です。今回の舞台写真は、水平社西成支部結成大会があつ



「ゆ〜とあい」が開館6年目を迎えた。振り返ると、この5年の活動を通じて多くの出会いと学びがあった。5月14日（土）に開催した「ゆ〜とあい祭」には、隣保館の活動にご参加いただいた地域の方々への感謝の意を込めている。

地域共生社会を実現するために、地域福祉事業を進めながら住民らのその人らしい暮らしを支えることが、隣保館の仕事だ。行政は法律や制度が無いと動けない。民間事業者は利益が無いと動けない。でも、世の中には、制度が無くて儲けが無くてやらなければならないことがある。それが隣保館の仕事だ。

現在、日本において民設・民営で隣保館活動を行っているのは、西成の「ゆ〜とあい」と住吉の「寿」の2館だけだと思う。こうしたイベント開催を通じて私たちの活動をより多くの人に理解してもらい、より多くの仲間を増やしていきたいと思う。（寺本良弘）

皮算用 胸算用

にしなり隣保館の館長が日々の出来事について胸のうちに皮算用していることを語っていくよ。



【山村裕太】最近1日に吸うタバコの本数が増えました。健康に悪いのでタバコを控える方法を模索していました。考えている最中に気づいたらタバコに火をつけていたので諦めました。



【若松司】今月号から隔月で表紙にビッグ・アイの「あーと工房みずのみば」の作品を掲載することになった。どれも素敵な作品で、さながら「誌上の展覧会」といった趣きに。乞うご期待。



地域の緑を心でつなぐ

松崎 心 心の時間

梅雨を迎え、雨模様の空を見上げると「良い天気」が恋しくなります。バイクでお参りに行くときの「良い天気」は「晴」で、庭の草むしりをしているときは「曇」。農家さんにとっての「良い天気」は作物の成長に欠かせない「雨」でしょうか。私の「良い天気」とは「自分に都合の良い天気」みたいです。

一つのことでも立場や見方によって違ってしまうのが世の常です。「井の中の蛙 大海を知らず」という諺にあるように、部分だけを見て全てが分かったような錯覚は避けたいものです。年齢、職業、性別、家族構成など部分に過ぎないもので人を決めつけることも一つの例で「決めつけ」も度が過ぎれば「偏見」となる危険をはらんでいます。

昨今、「○○って怖い所やってな。知らんけど」のように「知らんけど」で締めくくくる会話を耳にしますが、無知や愚かさから発せられる一言は人の心を傷つける力を秘めています。相手の気持ちを察し、心を通わせようとする「思いやりの心」をもう一度見つめ直しませんか。

松向寺 通法

ココドコ

ココはドコ？
わたしはゆ〜れ？
編集部が厳選した
「にしなり」100景！
大公開！

壁に鶴が描かれたタイル画です。「鶴」であることが、場所のヒントでもあります。ココがドコかわかった人は、ゆ〜とあいの受付まで！正解者にはドリンク無料チケットをプレゼントいたします（先着10名様限り）。回答期限は6月末日、ふるってご回答ください！

【先月号の答え】 今宮駅からすぐの43号線沿い、西成区中開2-2-14にある蓬萊の今宮センターでした！



2022年3月撮影

ゆ〜とあい にしなり隣保館

にしなり隣保館「スマイル ゆ〜とあい」は、地域コミュニティ全体が抱える課題の解決をめざす民設民営の福祉施設です。日々悩んでおられる困りごとはありませんか？お悩み解決のためにできることをいっしょに探しましょう。

なび6月号(vol.184)
発行日：2022年6月1日(創刊日：2007年1月1日)
発行：株式会社ナイス
住所：大阪市西成区長橋 3-6-33
電話：06-6563-1150
E-mail: info@nice.ne.jp
url: <https://www.nice.ne.jp/>

編集長：若松司
編集：沖田一志、田岡秀朋、西田吉志、西原夏美、福井龍磨、安田拓也、山村裕太（あいうえお順）
イラスト：hidarimaki デザイン：谷口円

(株)ナイス
ホームページ

